剪定業務安全講習会アンケート集計

3月9日開催

参　加　者	30名

本日の講習会の感想・今後の取組み等	・安全に関し再度認識を新たにした。慣れが油断大敵であり、危険が ひそんでいるので、初心に帰り作業していきたい。 ・実技研修がよかった。作業中に教える時間がない場合があるので 今後は実技研修を増やしてほしい。 ・松の剪定の実技研修がよかった。 ・作業開始前にグループで安全について再度徹底をする。 ・脚立、はしごの設置時は地面の状態に十分に注意する。 ・発注者から信頼されるシルバー会員を目指し、会員同士で切磋琢磨 していきたい。 ・ヒヤリハット、ヒューマンエラーはなくならないが、ゼロにちかづけ、 次の仕事につなげられる組織作りをしたい。 ・事故事案を一定期間で集計して、共有したらどうか。 ・チェーンソーの実技講習会を開催してほしい。 ・作業はもちろんのこと、就業途上も安全第一にする。 ・講師の実技の研修が素晴らしかった。 ・講習会で色々学べたことを実践し、怪我のないように就業したい。 ・業務を円滑に進めるためには、その団体で決められているルールを 守らなければならない…守る事を前提に入会しているはず。守れない会員を 許容していると「マイナス」の方が大きい。 ・作業中は、枝や道具が落ちる場合があるので、その下を通らない。 ・想定外の事が起こる可能性があることを認識しておく。 ・実技講習で脚立と三脚が不安定で危険なことを実感できた。 ・日常の作業をするなかで、一般的なモラルの話と実技を指導してもらい、 これからの就業につなげたい。 ・雨の日の作業はできるだけ中止する。 ・大変勉強になりました。ルールは守ります。 ・道具の運搬時には、窓ガラス、軒下、置物などに注意。長尺ものは特に 注意する。 ・ハサミなどの刃物は使用中も一時置きも安全に注意する。 ・防護メガネ、エプロン等道具の適切に使用する。 ・講習会で基本の基本を忘れてはいけないことが第一であると感じた。 ・作業前に全員で現場を再度確認すること。 ・ハスプレーは各班に2本ずつ必要だと思う。 ・センターとお客様との関係、仕事の流れが理解でき、ルールやモラルを守り メンバーと共に仕事を円滑にすすめ、これからの就業に役立たせたい。 ・三脚と四脚の使い方の違いや、剪定の方法は残す枝を考えて切る事が 大切など大変勉強になったので、今後も講習会を開催してほしい。 ・今回の講習でシルバーができない仕事は勇気を持って断ることにする。

除草業務安全講習会アンケート集計

3月20日開催

参　加　者	34名

本日の講習会の感想・今後の取組み等	・会員としての自覚と行動、責任の重さをより認識しました。 ・基本契約に基づいて除草作業を行い、安全でモラルを守り作業をする。 ・事務局と「報告・連絡・相談」をする。 ・作業道具類は規格に沿って使用する。 ・安全第一で就業し、就業途上も事故に気を付ける。 ・作業前に事前の点検をする。（欠損箇所・危険物・水道管・ガス管等） ・大変ためになる講習会を受講でき、基本にもどって今後の就業につなげたい。 ・作業前に周囲の従事会員に草刈り機の近くに近づかないようお願いする。 ・高槻SCが使用しているブルーのサラエを採用してほしい。 ・作業しながらでも、周りを見回すようにし、周囲に気を配りながら、 危険と判断した際は作業（機械の使用）を中断する。 ・ルールの厳守と周りに気を遣う。 ・就業の行き帰りは時間に余裕を持つようにする。 ・どんぐりは足元が滑るので注意する。 ・駐車場の作業時は不要なものは持ち込まない。 ・講習会を受けて、改めて事故に気を付けようと感じた。 ・移動時は道具の持ち運びも気を付ける。（刃の向きなど） ・今回の講習はとても必要性を感じた。シルバルールの遵守、ヒヤリハットの 内容は全て勉強になり、今後も開催をお願いしたい。